

浜っ子

ジョン万スピリット～不撓不屈～

いつも笑顔で
元気です！



2018年1月31日(水)

No.18

土佐清水市立中浜小学校 文責 坂本恭美子

「第6回ジョン万ふれあい祭り」開催

1月27日(土)、「第6回ジョン万ふれあい祭り」がにぎやかに開催されました。このお祭りは平成24年度から前任の福山校長先生が「学校・家庭・地域が協働する行事を行い、連携をさらに確かなものにしよう！」という思いで始められました。子ども達の学習発表会と併せて、中濱万次郎について話してくれる講師を招いてジョン万の足跡・偉業をみんなで学びあってきました。昨年は、高知県教育センター企画監の垣内守男氏を講師に招聘しお話を聴かせていただきました。さて、今年は最後の「中浜小ジョン万ふれあい祭り」ということで、8月頃から、「休校式実行委員会」が中心に講師について協議し、ジョン万資料館の名誉館長でもあるタレントの「ビビる大木氏」「尾崎正直高知県知事」の名前があがり交渉してきました。皆様の熱意でビビる大木氏が講師を引き受けて下さり、また尾崎知事は、中浜小学校の児童や地域の皆様に向けてのメッセージを「ビデオレター」にして届けてくれることになりました。

140年間、多くの卒業生を輩出し「地域の学校」として皆様から慕われた中浜小学校の最後の一年、地域と共に思い出に残る生き生きとした一年にしようと、様々な教育活動に一生懸命に取り組んできました。中でも、「第6回中浜小ジョン万ふれあい祭り」は重要な行事でしたが、このように皆様の笑顔があふれる行事が開催できたことが何より嬉しく思います。開催にあたり大浜・中浜地域の皆様、中浜小ジョン万ふれあい祭り実行委員の皆様、休校記念事業等実行委員会の皆様、土佐清水市観光協会の皆様、土佐清水市観光商工課・教育委員会の皆様、そして泥谷光信市長様、弘田浩三教育長様、仲田市議会議長様、大変お世話になりました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。



子ども達の力作「プログラム」万次郎がイケメン！



大浜の小林さんが作ってくれた紙飛行機でお祭りの始まり！



ぶっしー君も来てくれました。ゆるキャラグランプリ候補No.1！



尾崎高知県知事もお祝いのメッセージを送って下さいました。



ビビる大木さんと、高知県教育センター企画監の垣内守男氏による対談。「万次郎の魅力、大いに語る！」ジョン万の魅力を再発見できました。



西村区長さんの開会あいさつ。これまでの経緯や地域の皆さんの熱意が伝わります。



会場は人であふれていました。名簿に名前を書いてくれた人が320名。



中浜・大浜のスクールメイトさん、保護者の皆さんが前日から準備してくれた美味しいお料理も、全て完売！橋本総代さんの「特製焼きそば」今年も登場！子どもには「おまけ」のホットケーキも！



西川区長さんに伝授していただき「獅子舞」が見事にきまりました。すばらしい踊りに会場からは大きな拍手が！



壁面の花の波は、北峯支援員がコツコツと作成してくれたのですが、ジョン万号は、平成27年度の卒業生の作品。折れた帆をなおしてくれました。



みんなで土佐清水市の民謡「バラヌキ節」を踊りました。ぶっしー君もビビるさんも踊ってくれました。大切にしたい踊りです。



最後はみんなで遊びました。けん玉、お手玉、コマ回し、輪投げ。体育館に笑顔があふれます。泥谷市長さん、弘田教育長さんも最後まで参加して下さいました。ありがとうございました。



ビビる大木さんと

ビビる大木さんはとても気さくなお人柄でした。ビビるさんとふれあう楽しい一時も。帰京して、ツイッターに「中浜小12人！ありがとう！」と書き込まれていました。



「ジョン万ふるさとCM」ではお世話になった黒潮ケーブルテレビの埜下さんも、視聴覚機材の調整に駆けつけてくれました。また放送機材は、土佐清水市生涯学習課長、弘田条さんが、協力して下さいました。お二人とも前日の準備から参加して



くれ本当に助かりました。ありがとうございました。また、運動場いっぱいの車の誘導・整理を寒い中最後まで、田中耕之郎さん、地区消防団の皆さんが協力して下さいました。また、会場をにぎやかに中浜・大浜地区らしい写真を展示して下さいました大浜の作田長正さん、前日の池の掃除に来てくれた足摺岬の畦地さん。そして、最初から最後まで助けてくれた「中浜小放課後子ども教室」の皆さん。ほんとうにありがとうございました！

前号で「橋本正義さん」のお名前が間違っって掲載されてしまいました。申し訳ございません。